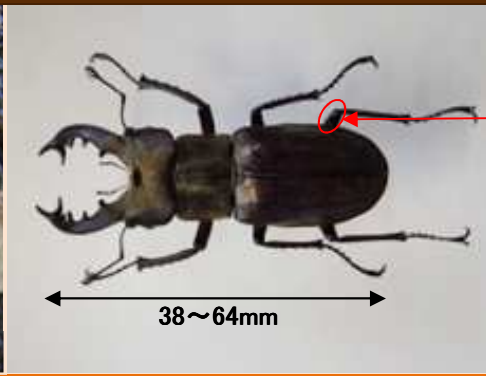


こんちゅうウオッチ 10種類の昆虫の見分け方のポイント①



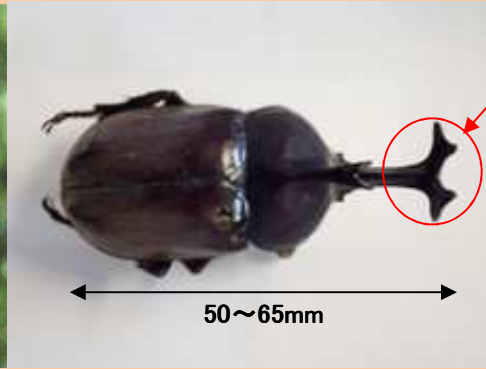
①ミヤマクワガタ

- ・ギザギザのアゴ
- ・ももの内側が明るいオレンジ色 (メスも同じ)

【よくいる場所】

雑木林、ヤナギの林、公園の電灯 (夜にくる)

※オスは7月中にもっともよく見られる



②カブトムシ

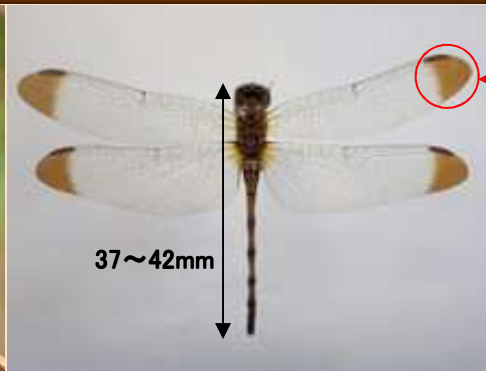
- ・Y字の大きなツノ
- (メスはツノがない)

【よくいる場所】

雑木林、公園の電灯 (夜にくる、朝早く見つかることもある)

※国内外来種

昔は北海道にはいなかった昆虫



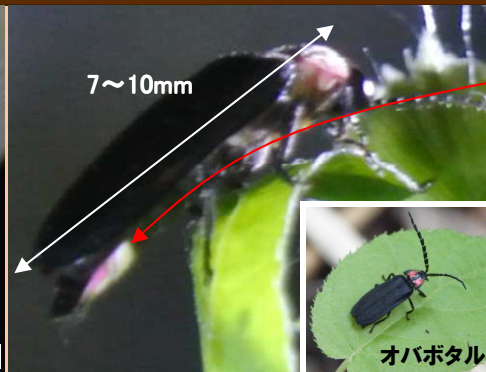
③ノシメトンボ

- ・ハネの先がうす茶色

【よくいる場所】

草地、公園、河原

☑まぢがえやすい種：コノシメトンボ
コノシメトンボは、ノシメトンボよりやや小さく、体が赤くなる



④ヘイケボタル

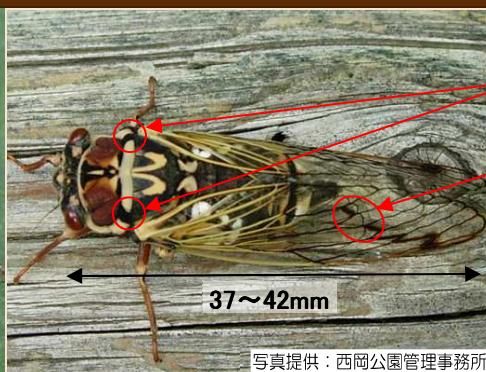
- ・おなかの発光器官が夜に光る

【よくいる場所】

浅い小川など

☑まぢがえやすい種：オハボタル
触角が太く、夜光らない

※7月中にもっともよく見られる



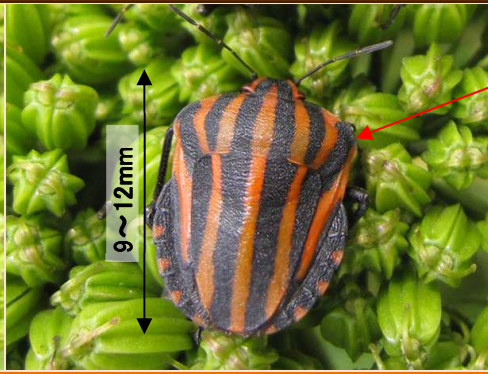
⑤コエゾゼミ

- ・クビの黄色い線が、ハネの付け根付近でとぎれている
- ・ハネにうす茶色の模様がある
- ・ジーーーーーーと長い鳴き声

【よくいる場所】

公園や雑木林など

こんちゅうウォッチ 10種類の昆虫の見分け方のポイント②

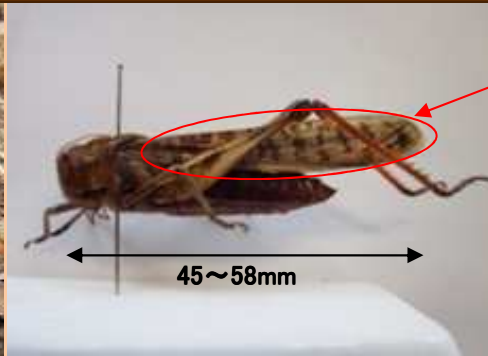


⑥アカスジカメムシ

・赤と黒のコンソードーレ模様

【よくいる場所】

草地、セリ科の植物（ノラニンジン、シャクなど）によくくる



⑦トノサマバッタ

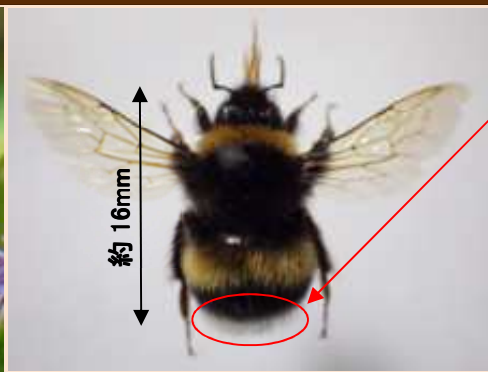
・ハネにまだら模様

・4cmより大きくなり遠くへとぶ
・緑色と茶色のタイプがある

【よくいる場所】 草地

☑まちがえやすい種:カワラバッタ

カワラバッタはやや小さくハネに色がついている



⑧セイヨウオオマルハナバチ

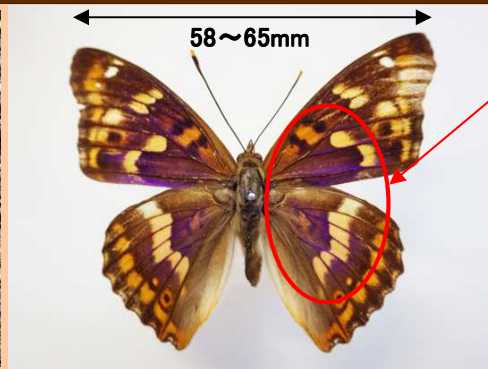
・黄色と黒のまるいハチでおしりが白い

【よくいる場所】

草地、花の咲いているところ

※特定外来生物

まわりの生き物への影響が大きい外来種で、生きたまま保管・運搬することなどが禁止されている

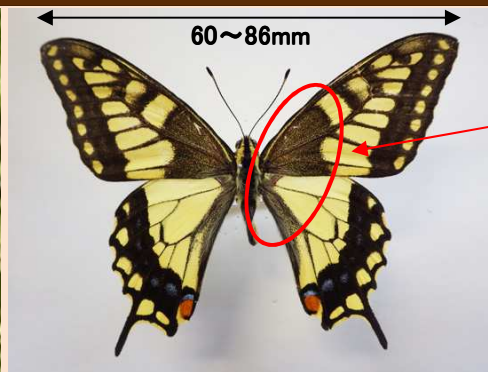


⑨コムラサキ

・紫色に輝くハネ

【よくいる場所】

川ぞいのヤナギの林に近い空き地など



⑩キアゲハ

・黄色の大きなチョウ
・ハネのつけねが黒い

【よくいる場所】

雑木林、公園

☑まちがえやすい種:ナミアゲハ

ナミアゲハはハネのつけねがしま模様